



心の天気、晴れになれ！





このみや学園 二宮町立二宮西中学校 学校だより 第7号 令和5年12月22日発行 不定期発行

<表彰>

- ・第47回関東地区空手道選手権大会 中学3年生女子 組手の部 準優勝 & 第47回関東地区空手道選手権大会 中学3年生女子 形の部 敢闘賞  
- ・第28回関東女子ユースサッカー選手権大会（兼）JFA第28回全日本U15女子サッカー選手権大会関東予選 出場 ベスト16

*空手1名およびサッカー2名は、教育委員会表彰の対象です。来年1月9日（火）始業式で行います。

- ・第67回中郡ロードレース大会 中学男子3km 1位、5位、6位 中学女子3km 5位
- ・第24回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール中学生の部 湘南海上保安署長賞  

今年を振り返って

㊦入学式 4月6日（木）新たに83名が中学生としての一步を踏み出しました。制服や教科担任制、部活動など、小学校とは違った生活が始まりました。最初は戸惑うこともありましたが、精神的にも大人になるにつれ挨拶や言葉遣いといった礼儀も身に付きました。また、好きか嫌い、楽しいか楽しくないか、損か得かではなく、**やるべきことに取り組む姿勢**が見られました。来年の4月には、立派な中学生として新入生を迎えられそうです。

㊦体育祭 5月のGW明けにコロナの対応が大きく変わりました。体育祭では、個人が頑張る場面とクラスのために頑張る場面、仲間を励まし士気を高める場面がありました。**クラスが一つになっていく大切な局面**でした。

㊦修学旅行 6月に行った金沢方面は、本校では初めての場所でした。小学校の社会科の教科書にも載っていた大名行列の挿絵は、参勤交代による加賀百万石 前田家の行列です。思い出した生徒も、その道のりの長さに驚いたことでしょう。金沢市内の自主行動や金箔貼り体験、九谷焼の絵付け体験の他、永平寺、白川郷の合掌造りの見学もしました。学校生活では殆どが机上での学習です。**実際に行くことでしか学べないこと、感じられること**がありました。

㊦総合体育大会 7月からは総合体育大会が始まり、3年生にとっては最後の試合です。どの競技でも精一杯頑張る姿が見られました。勝った負けたも含め、これまでの**努力は成長**につながっていて、どの生徒も逞しくなりました。今後どこかで役に立つはずですよ。

㊦秋麗祭(文化祭) 10月の秋麗祭(しゅうれいさい)での各クラスの合唱や切り絵は、**クラスのカ**そのものが表現されました。また、文化部の発表があり、生徒たちの表現力に改めて驚かせられました。のちに、切り絵は、小中一貫教育のプロジェクトとして小学校でも展示され多くの方に観ていただけたと思います。吹奏楽部やダンス部は町の社会福祉まつりなどにも参加し、活躍の場を広げました。

㊦校外学習・㊦新人大会 2年生は、鎌倉自主見学を通して文化財の尊さを感じ、**友達と協力することやマナーの大切さ**を学びました。また、部活動では主役となり、どの部も少人数ではありますが**好成績**を収める部が出てきました。

㊦学習サポート 年間を通して、たくさんの方々に専門的なご指導をいただきました。ピアサポートでは仲間づくり、社会福祉協議会による福祉体験、新聞社の方からはプレゼンでのまとめ方、大磯警察の方からは命の大切さ、スクールカウンセラーからはストレスへの対処の仕方 などです。

㊦進路 3年生は進路に向き合っています。9年間の義務教育を終えたあとの歩む道を決めていきます。どこの学校に合格するのが重要ではなく、自分が行くことになった学校に誇りを持ち、**“何をどう頑張るか”**が重要です。まずは、受験という目の前の目標に向かって努力をしてほしいです。

小中一貫教育「にのみや学園」 4月に施設分離型小中一貫教育校として発足しましたが、「小中一貫教育の様子が分からない」といった声が何度か聞こえてきました。

- ① **小中一貫ワーキンググループ**：小中学校の先生が教科ごとにグループをつくり、学習9年間の学びがスムーズにできるよう話し合い、共通性と一貫性を意識した学習を進めています。小学校での学習スタイルが中学校でも引き継がれ、中学校でもみんなが集中し、安心して学習に臨んでいます。
 - ② **教員による異校種体験**：小学校教員が中学校へ、中学校教員が小学校へそれぞれ行き、9年間の学びについて考える大切な時間となりました。
 - ③ **交流**：小学生による中学校訪問（部活動見学、授業見学、中学生による総合的学習の発表）、小学校での切り絵の展示、小学生同士（一色小と山西小）の交流が行われました。また、二宮中学校では文化祭に小学生の見学機会を設けました。
- * 今まで通り学校はそれぞれの場所ですが、**子供たち同士、教師同士の距離は確実に近くなっていますし、誰も取り残されない学習（クラス）集団**をめざして取り組んでいます。
“小中一貫教育”というものは物ではないのでなかなか見えないと思いますが、各校の**ホームページや学校だより**などで感じ取っていただけるとと思います。

レクリエーション ～ みんなで楽しめる活動を ～

にわ西ジャンピング …体力づくりの一環として行っています。

11月16日（木） クラス対抗「8の字縄跳び」です。回り続ける縄に対して、一列になってどんどん跳んでいきます。上手になると、途切れることなく数を数える声が聞こえてきます。“**固唾を呑む(かたずをのむ)**”とは、まさにこの時の状態です。自分たちの記録を更新したときの喜びはひとしおです。



部活対抗リレー …部活動運営委員会が企画しています。

最近の体育祭では、すっかり見ることもなくなった「部活対抗リレー」。保護者の中にも経験された方がいるかと思います。40年前のことですが、私（校長）が印象に残っているのは、剣道部が竹刀をバトンにしていたこと、野球部がボールを投げてリレーしたこと。「ずるいな～」と思いましたが、昔から得点に関係のないパフォーマンス部門があったということです。

12月6日（水）はパフォーマンス部門では、各部活が思考を凝らした演技で、昼のひと時を盛り上げていました。



竹のよう^{たくま}に逞しく

竹は、ストローのように空洞ですがとても丈夫な植物です。ちょっと調べてみました。



- ① すべての組織が軸方向に平行に並んでいるため、繊維方向に強度がある。また、**節目**があるから折れにくい。
- ② 加えた力をゆるめると元に戻るしなやかさがある。

雨や風、雪にも耐え、**折れにくくそしてしなやかさ**を兼ね備えています。人生にも「節目」という言葉がよく使われます。毎年の誕生日や1学期・2学期・3学期も節目です。一つの節目を迎えて振り返り、そして次なる目標を定めて歩み続けます。そうやって逞しく成長していきます。特に、卒業や入学は大きな節目です。私たち大人が、子どもたちの人生の節目をしっかりと見定めていきたいものです。

心清らかに新年を迎えましょう

明日23日（土）から1月8日（月）は冬休みですが、昔から、年末にはお掃除をして新しい年を迎えるということをしてきました。お掃除をしながらこの一年を振り返り、「来年はもっと良い年でありますように。」と願いたいものです。

お掃除をすると、心もきれいになると思います。

